

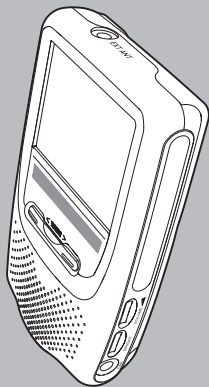
カシオ液晶カラーテレビ

# EV-680

取扱説明書

保証書付

この取扱説明書は、お読みになったあとも大切に保管してください。

**CASIO**

このセットは日本国内専用です。海外では放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。This TV is tuned to receive channels in Japan. It cannot receive channels outside Japan that use different broadcast systems or frequencies.

## 主な特長

- 高性能TFT(Thin Film Transistor) アクティブマトリクス方式、低反射型液晶画面採用。屋外でもより鮮明で美しいテレビ画像がお楽しみいただけます。
- 3V型液晶画面。どこにでも気軽に持ち運べるコンパクト設計です。
- テレビ視聴時、電波を感じて自動選局するオートチューニング方式。
- VHF1～12ch、UHF13～62chのオールチャンネルが楽しめます。
- カーバッテリー、電池、家庭用電源と、使う場所に合わせて選べる3電源方式。
- オーディオ/ビデオ端子装備。ビデオデッキと接続可能。

## 1 安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その意味は次のようになっています。

	<b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険がさし迫って生じることが想定される内容を示しています。
	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

カシオ保証書			
This warranty is valid only in Japan.			
この保証書は日本国内のみにて有効です			
本書は、本書記載内容により無料修理を行なうことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上、お買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。			
★ご購入店様へ			
この保証書はお客さまへのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客さまにお渡しください。			
品名	液晶カラーテレビ	機種名	カシオEV-680
保証期間	お買上げ日より本体1年間		
	お買上げ日： 年 月 日		
お客様	お名前		
	ご住所 〒 - -		
	電話 - -		
販売店	住所・店名		
	電話		

## カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2 ☎03-5334-4111(代表)

MA0501-D Printed in China

- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、ご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になる場合は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

## 危険

### アルカリ電池について

- アルカリ電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行なってください。
  1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
  2. ただちに医師の治療を受ける。
  - そのままにしておくこと失明の原因となります。

## 警告

### 交通事故、転倒

- 自動車などの運転中は液晶テレビを絶対に見ないでください。交通事故の原因となります。
- 歩行中に液晶テレビを見ないでください。転んだり、交通事故などの原因となります。

### 落とさない、ぶつけない

- 本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行なってください。
  1. 電源スイッチを切る。
  2. ACアダプター使用時はプラグをコンセントから抜く。
  3. お買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

### 煙、臭い、発熱などの異常について

- 煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行なってください。
  1. 電源スイッチを切る。
  2. ACアダプター使用時はプラグをコンセントから抜く。
  3. お買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

### 落雷について

- 雷が鳴りだしたらアンテナ線やACアダプターの差し込みプラグには触れないでください。感電の原因となります。

### 分解・改造しない

- 本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。
- 内部の点検・調整・修理はお買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。

### 火中に投入しない

- 本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

### 水の中に入れてない

- 水中で使用すると感電の原因となります。また、水中に落ちるおそれのある場所に置かないでください。水中に落としたまま放置すると感電の原因となります。

絵表示の例

	△ 記号は「気をつけるべきこと」を意味しています(左の例は感電注意)。
	⊘ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です(左の例は分解禁止)。
	● 記号は「しなければならないこと」を意味しています。この記号の中の表示は具体的な指示内容です(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

### 水や金属が入らないように

- 水、液体、異物(金属など)が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行なってください。
  1. 電源スイッチを切る。
  2. ACアダプター使用時はプラグをコンセントから抜く。
  3. お買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。
- 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください

### 電池の取り替え

- 電池ケースのフタの開閉時に、水や雨が入らないようにしてください。火災や感電の原因となります。

### 電池について

- 電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 分解しない、ショートさせない
  - 加熱しない、火の中に投入しない
  - 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
  - 種類の違う電池を混ぜて使用しない
  - 充電電池以外の電池は充電しない
  - 極性(＋と－の向き)に注意して正しく入れる

### ACアダプター(指定品)について

- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 必ず本機指定品を使用する
  - 電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する
  - 1つのコンセントにいくつもの電気製品をつなぐ、いわゆるタコ足配線をしな
- ACアダプターは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 重いものを乗せたり、加熱しない
  - 加工したり、無理に曲げない
  - ねじったり、引っ張ったりしない
  - 電源コードやプラグが傷んだらお買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する
- 濡れた手でACアダプターに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプターは水のかからない状態で使用してください。水がかかると火災や感電の原因となります。
- ACアダプターの上に花瓶など液体の入ったものを置かないでください。水がかかると火災や感電の原因となります。

# 注意

## 置き場所について

- 本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
  - ほこりの多い場所
  - 調理台のそばなど油煙が当たるような場所

## 不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

## ACアダプターについて

- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - 電源コードをストーブ等の熱器具に近づけない
  - プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない(必ずACアダプター本体を持って抜く)
- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
  - 長期間使用しないときはプラグをコンセントから抜く
  - プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまるないように、コンセントから抜いて、年一回以上清掃する

## 電池について

- 電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - 本機で指定されている電池以外は使用しない
  - 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく
- 充電式電池の「安全上のご注意」は、充電式電池付属の取扱説明書をご参照ください。

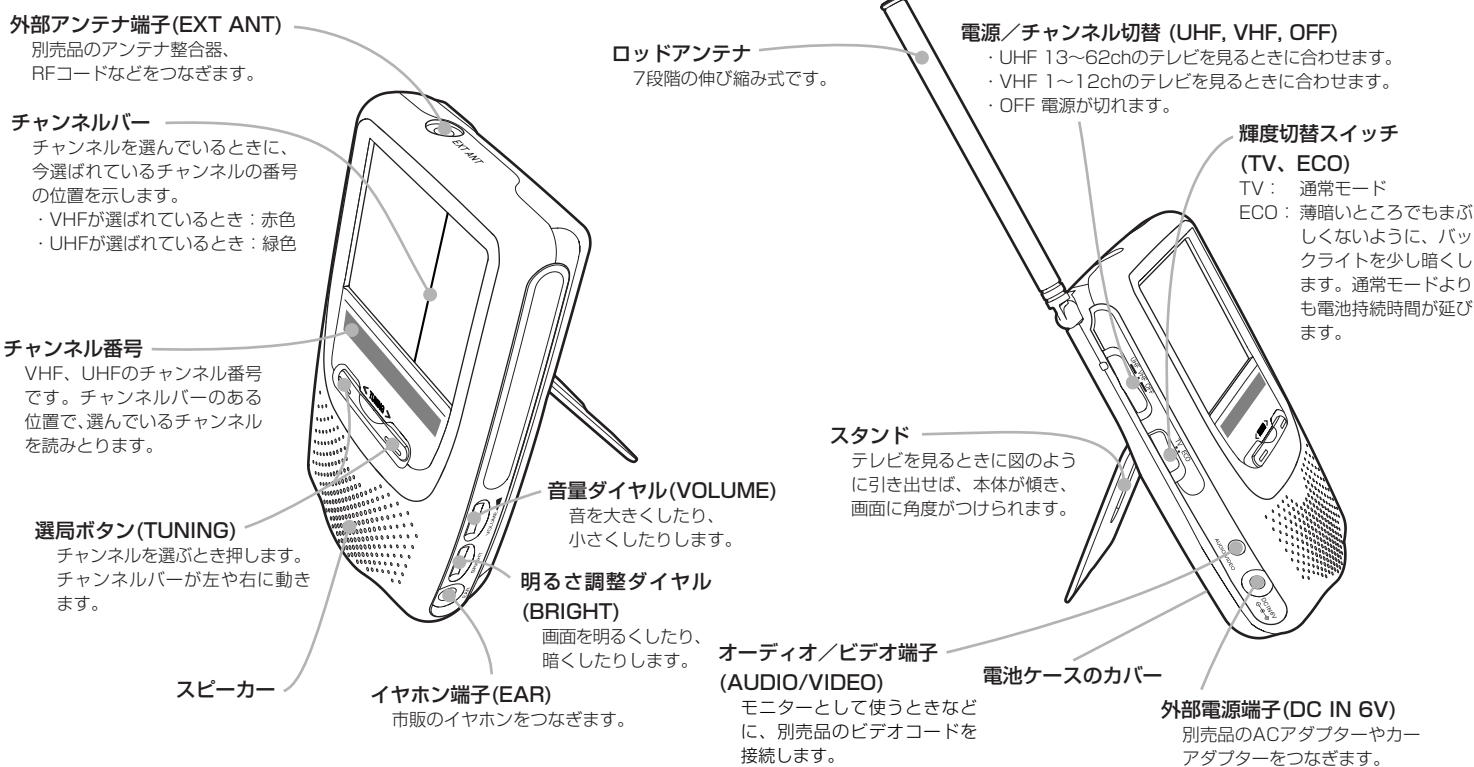
## 表示画面について

- 表示画面の液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。
  - 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください
  - 目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください

## 持ち運びのとき

- 人混みの中では、ロッドアンテナを使用しないでください。ロッドアンテナが目等に当たり、けがの原因となることがあります。

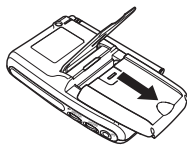
## 2 各部の名称とはたらき



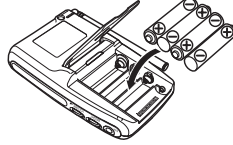
## 3 電池を入れるには

以下の操作は、電源/チャンネル切替を「OFF」にして行なってください。

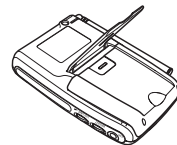
- 1** 電池ケースのカバーをはずします。矢印の方向にスライドしてください。



- 2** 電池を入れます。
- ⊖側をバネに押しつけるようにして入れます。
  - ⊕⊖の向きを正しく入れてください。



- 3** 電池ケースのカバーを閉めます。



**重要** 電池で使うときは、ACアダプターやカーバッテリー用電源器具のプラグを、本機から必ず抜いてください。プラグを差したままでは、電池から電源供給されません。

### 電池持続時間の目安

電池の種類	輝度切替スイッチ	持続時間
アルカリ乾電池 LR6	TV	約3時間
	ECO	約4時間

※ 電池持続時間は電池メーカーによって異なります。  
 ※ 周囲温度25℃にて適切な音量で連続使用した場合の標準値です。  
 ※ 大きめの音量で聴いたり、極端な低温下で使うと、電池持続時間が短くなります。  
 ★ アルカリ電池をお使いください。マンガン電池では、使用時間が極端に短くなります。

### 参考

ご家庭で長時間ご使用になる場合は別売品のACアダプターの使用をおすすめします。電池持続時間を気にせずにご覧いただけます(本書裏面「6 電源について」参照)。

### 電池の交換

次のような症状が出た場合は電池が消耗しています。すべて新しい電池と交換してください(そのまま使用を続けても、ごく短時間で画像や音が突然消えます)。

・色合いが変化した。 ・画像が乱れる。 ・音が小さい。

電池が消耗してきますと、電池が熱くなりますが故障ではありません。

電池は使い方を誤ると、電池の液もれで製品が腐食したり、電池が破裂することがあります。次のことを必ずお守りください。

- ⊕⊖の向きを正しく入れてください。
- 2週間以上使用しないときは、取り出しておいてください。
- 種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。新しい電池の持続時間を短くしたり、古い電池から液がもれる恐れがあります。
- 火中へ投入したり、ショートさせたり、分解・加熱をしないでください。
- 電池が消耗したら、すぐ取り出してください(放置すると液がもれて故障の原因となります)。もれた場合、液で皮膚を傷めないよう注意して、布でふきとってください。
- 充電しないでください。

## このような場所では、テレビが映りにくいことがあります。

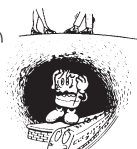
- 放送局から遠くはなれていたり、山やビルのかげになっている場所。
- 高圧線、ネオン、無線局などが近くにあって妨害電波が多い場所。



- 移動中の電車の中や自動車の中。
- 線路や高速道路の近くや、航空路の下。

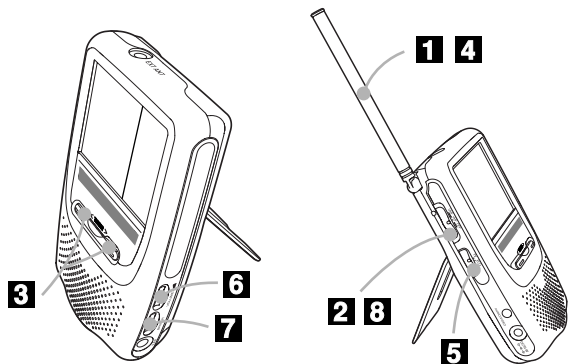


- 地下街、トンネルや、気密性の高い建物(高層ビルなど)の中。



# 4 テレビを見るには

操作するところを、操作番号で示しています。



## オートチューニングについて

チャンネルバーは…

- ・ VHFのときは赤色、UHFのときは緑色になります。
- ・ ふつうは中ほどの位置から現われます(電波状況によって位置が変わります)。
- ・ カラー液晶画面の右端、または左端へ行くと、逆方向に折り返します。
- ・ チャンネル番号から、ややすれた位置に止まることがあります(チャンネル番号はだいたいの位置です)。
- ・ チャンネルを選んだあと、自動的に消えます。

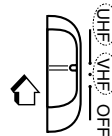
### 重要

電波状況の悪い地域では、ちょうどよい電波をキャッチできず、チャンネルバーが止まってしまうたり、行き過ぎてしまうことがあります。このようなときはもう一度、選局ボタンのどちらかを押ししてみてください。また、ロッドアンテナの向きや長さを調節したり、テレビを見る場所を変えたりしてみてください。

**1** ロッドアンテナを伸ばします。

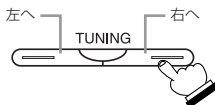
**2** VHF (1~12ch)  
UHF (13~62ch)  
のどちらかを選びます。

⇨ 電源が入り、自動的にチャンネルが選ばれます(オートチューニング)。



**3** チャンネルを選びます。

チャンネルバーを…

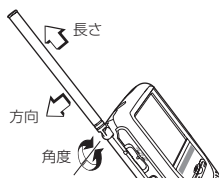


⇨ 選局ボタンを押すと、チャンネルバーが動きます。電波をキャッチすると、チャンネルバーが止まります。うまくいかないときは、左下の**重要**(電波状況の悪い地域では…)もお読みください。

(例) 10チャンネルの電波をキャッチしたとき

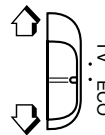


**4** はっきりした画面になるように、ロッドアンテナを調節します。



**5** 輝度切替スイッチを設定してください。

TV: 通常モード  
ECO: 薄暗いところでもまぶしくないように、バックライトを少し暗くします。通常モードよりも電池持続時間が延びます。



**6** 音の大きさを調節します。

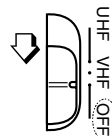


**7** 画面の明るさを調整します。

画面の明るさは、角度によって変わります。見る角度を決めてから調整してください。



**8** テレビを見終わったら…電源を切ります。



・ ロッドアンテナをお使いのときは、根元から順番に差し込んで締めてください。  
・ ロッドアンテナの先は細く折れやすいので、大切に扱ってください。

# 5 外部機器と接続するには

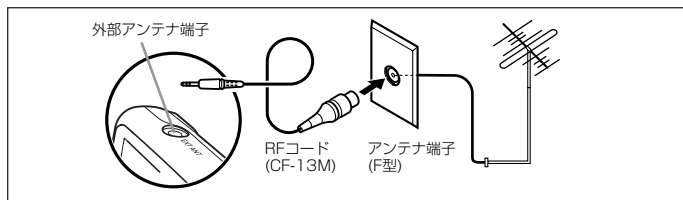
## 屋内で見るとき

### ● 屋外アンテナ

電波の受信状況の悪い屋内では、屋外アンテナが使用できます。接続方法は屋外アンテナの端子やケーブルの形状によって異なります。

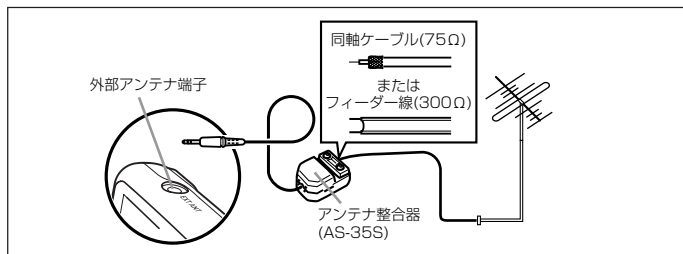
#### 屋外アンテナのアンテナ端子 (F型) で接続する場合

接続には別売品の RFコード(CF-13M)を使用します。



#### 屋外アンテナのケーブルを直接接続する場合

接続するには別売品のアンテナ整合器(AS-35S)を使用します。



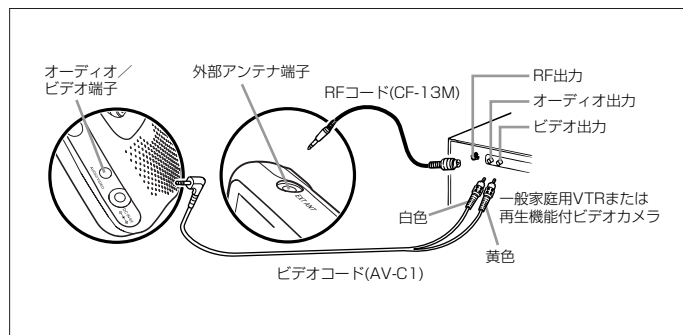
### ● ビデオデッキなど

本機の画面でビデオの再生をモニターすることができます。接続する機器のオーディオ/ビデオ端子の形状により、接続用のコードが異なります。(接続用コードは別売)

- ・ 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- ・ 接続は、必ず本体の電源を“OFF”にして行なってください。

● ビデオコード(AV-C1) 接続する機器の出力端子がピンジャックのとき使います。

● RFコード(CF-13M) 接続する機器の出力端子がRF出力端子のとき使います。



### 重要

- ・ ご使用後は、接続コードをはずしてください。つないだままでは、通常のテレビ放送が見られません。
- ・ ビデオを特殊再生(静止画・コマ送り・早送り)したとき、接続するビデオによっては、画面が安定しない場合があります。
- ・ ビデオコードは、必ず本機指定のAV-C1(別売品)をご利用ください。

## アナログ放送受信のテレビでデジタル放送をご覧になるには

市販のデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

# アナログ放送からデジタル放送への移行について

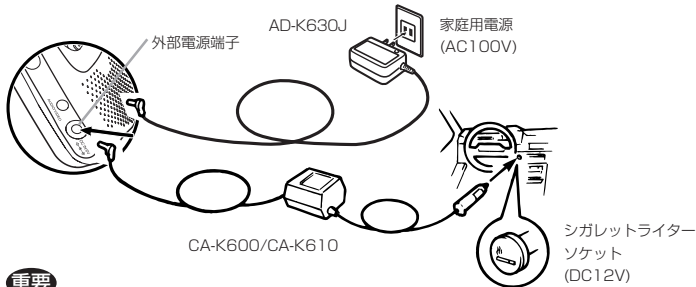
## デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

# 6 電源について

本機は、電池、家庭用電源、カーバッテリーの3電源方式です。

電源	解説	本機指定電源器具の型式
電池	単3形電池4本を使用します。 ・アルカリ電池をご使用ください。 ・電池の入れ方は表面の「3 電池を入れるには」の項をご覧ください。	単3形電池 アルカリ電池 LR6 (別売品)
家庭用電源 (AC100V)	指定ACアダプターを接続すると、家庭用電源 (AC100V) が使えます。	ACアダプター AD-K630J (別売品)
カーバッテリー (DC12V)	指定のカーバッテリー用電源器具を接続すると、DC 12Vの車のシガレットライターソケットから電源が取れます。	カーアダプター CA-K600 (別売品) CA-K610 (別売品)



**重要**

## ACアダプターで使用する時

- 必ず本機指定のACアダプター(EIAJ規格・極性統一形プラグ付き)をご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると、本体または電源の故障や思わぬ事故につながる恐れがあります。絶対におやめください。指定以外のACアダプターの使用による障害は保証できません。
- ACアダプターを抜き差しする際には、本体の電源を“OFF”にして行なってください。
- ACアダプターは、長時間ご使用になりますと、若干熱を持ちますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから必ずはずしてください。

## カーバッテリーで使用する時

- トラック、バスなどのシガレットライターソケット(DC24V)には接続しないでください。
- カーバッテリー用電源器具は必ず本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると本体または電源器具の故障や思わぬ事故につながる恐れがあります。絶対におやめください。指定以外の電源器具の使用による障害は保証できません。
- 電源器具を抜き差しする際には、本体の電源を“OFF”にして行なってください。
- エンジンを始動する場合は、本体の電源を“OFF”にして行なってください。
- 電源器具は、長時間ご使用になりますと、若干熱を持ちますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、電源器具をシガレットライターソケットから必ずはずしてください(車の故障の原因になったり、バッテリーがあがることがあります)。
- 車種によっては、電源器具のプラグのサイズが、シガレットライターソケット(DC12V)の口径に合わない場合があります。ご注意ください(特に外国車など)。

# 7 ご使用上の注意

## 電源について

- 指定以外の電源は使わないでください。指定以外の電源を使用すると故障や火災など思わぬ事故の原因となります。

### 指定電源

ACアダプター：AD-K630J  
カーバッテリー用電源器具：CA-K600/CA-K610  
電池：単3形乾電池

## 取り扱い上のご注意

- 落としたり、強いショックを与えないでください。
- お手入れにはベンジンなど化学薬品は使わないでください。ケースが変質したり、塗料がはがれたりします。汚れのひどいときは柔らかな布を薄い中性洗剤に浸し、固く絞ってふいてください。

## 極端な温度下や日差しの強い場所には放置しないでください

- 窓を閉めきった自動車内、直射日光の当たるところ、暖房器具の近くなどには放置しないでください。本機の変形や、液晶パネルの故障の原因となります。(保存温度範囲：-20℃～+60℃)
- 0℃以下、40℃以上になると映りが悪くなる場合がありますが故障ではありません。常温に戻ると回復します。(使用温度範囲：0℃～40℃)
- 低温での使用は、電池持続時間が短くなる場合があります。

# 故障とお思いになる前に

万一、本機の調子が悪いとき、修理を依頼される前に、もう一度次の点をお確かめください。

現象		確認事項
画像	音声	
× 出ない	× 出ない	1. 電池が消耗していませんか。 2. 電池の向き(⊕, ⊖)を正しく入れていますか。 3. ACアダプターやカーバッテリー用電源器具が正しく接続されていますか。 4. 指定以外の電源を使用していませんか。
○ 出る	× 出ない 聞きとりにくい	1. 音量が最小になっていませんか。 2. イヤホンが差し込まれていませんか。 3. 電池が消耗していませんか。
△ まっ白	○出る	明るさは適切ですか。
△ 色がうすい 出ない	×出ない	オーディオ/ビデオ端子にプラグが差し込まれていませんか。
△ 色がつすい 出ない	○出る	ロッドアンテナが正しく調節されていますか。
△ 不鮮明 画像が流れる くすれる 二重になる ボケる その他	○出る	1. ロッドアンテナが正しく調節されていますか。 2. オーディオ/ビデオ端子に指定以外のコードを接続していませんか。 3. 自動車、電気器具などからの妨害電波を受けていませんか。 4. 電波が弱いあるいは障害物がありませんか。
△ 暗い ボケる	○出る	1. 明るさは適切ですか。 2. 電池が消耗していませんか。
両面の右側が暗くなってしまう (音声は出ている)		電池が消耗していませんか。
電池が熱くなる		電池が消耗していませんか(電池が消耗すると熱くなりますが、これは故障ではありません)。

# 蛍光管について

1. バックライトに使用されている蛍光管には寿命があります。暗くなったりチラつく場合は、最寄りのカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。有償にてお取り換えします。蛍光管の寿命は約10,000時間です。
2. 低温でご使用の場合は、バックライトが点灯するまでに時間がかかったり、赤味を帯びることがありますが、故障ではありません。しばらくすると正常に戻ります。

# 製品仕様

製品名	EV-680
種類	液晶カラーテレビ
受信チャンネル	VHF：1～12ch UHF：13～62ch
表示素子	高解像度カラーLCD<TN型液晶>(注1)
画素数	37,440画素
ドット数	480×234ドット (RGBデルタ配列)
画面寸法	幅6.0・高さ4.5・対角7.6cm (3V型) (注2)
使用光源	内部光 (バックライト)：高輝度蛍光管
カラー方式	N.T.S.C
駆動方式	TFTアクティブマトリクス方式
アンテナ	VHF/UHFロッドアンテナ7段
スピーカー	2.8cm丸型1個
接続端子	外部電源端子：DC IN 6V イヤホン端子：φ3.5mmミニタイプ オーディオ/ビデオ端子：φ3.5mm3極ミニタイプ 外部アンテナ端子：φ3.5mmミニタイプ
消費電力	約3.7W
使用電源	3電源方式 電池：単3形電池4本使用 (別売品) AC 100V：専用ACアダプター (AD-K630J) 別売品 カーバッテリー：専用カーアダプター (CA-K600/CA-K610) 別売品
外形寸法	幅8.6×奥行3.5×高さ13.4cm
質量	約205g (電池含まず)
付属品	取扱説明書 (本書)

(注1) 液晶パネルは非常に高精度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

(注2) テレビのV型 (42V型等) は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

## 別売品のご案内

- ① ACアダプター (AD-K630J)
- ② カーアダプター (CA-K600)/(CA-K610)
- ③ アンテナ整合器 (AS-35S)
- ④ RFコード (CF-13M)
- ⑤ ビデオコード (AV-C1)

- 仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

# 保証・アフターサービスについて

## ■保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買上げ日：販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読み後、大切に保管してください。

## ■保証期間は保証書に記載されています

## ■修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書にしたがって正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

- 保証期間中は  
保証書の規定にしたがってお買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションが修理をさせていただきます。  
・保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。  
・保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。
- 保証期間が過ぎているときは  
お買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

## ■あらかじめご了承ください

- 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただきますこと」があります。
- また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただきますことがあります。
- 仕様が日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後8年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために不可欠な部品のことです。

## ■アフターサービスなどについておわかりにならないときは

お買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。

## 保証規定

1. 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理いたします。
  2. 修理の必要が生じた場合は、製品と保証書をお買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションまで、ご持参またはご送付ください。
  3. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料及び諸掛りはお客さまのご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段 (簡易書留や宅配など) をご利用ください。
  4. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
    - イ. お買上げ後の輸送、移動時のお取扱いが不適当なため生じた故障・損傷
    - ロ. 誤用、乱用および取扱い不注意、落下による故障・損傷 (表示画面付きの製品では、画面のガラス割れなど)
    - ハ. 不当な修理または改造による故障・損傷
    - ニ. 電池の液漏れなどによる故障・損傷
    - ホ. 火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧による故障・損傷
    - ヘ. 消耗品 (電池など) および付属品のお取替えの場合
    - ト. 保証書の提示がない場合および保証書にお買上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
  6. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
  7. 修理内容などの記録は修理伝票にかえさせていただきます。
- ※本書の保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。